

ディスカバー農山漁村の宝

令和7年度選定事例の「いま」と「これから」

全14の選定事例をご紹介します。（全国選定4事例 ※ + 関東農政局選定10事例）

ディスカバー農山漁村の宝とは？

「強い農林水産業」、「美しく活力ある農山漁村」の実現に向け、農山漁村の有するポテンシャルを引き出すことによる地域の活性化や所得向上に取り組んでいる優良事例を選定し、全国へ発信することを通じて他地域への横展開を図る取組です。

こんな取組を応援しています。

1

美しく伝統ある
農山漁村の次世
代への継承

2

幅広い分野・地域
との連携による農
林水産業・農山漁
村の再生

3

農林水産業の生産
性向上、農林水産物
や食品の需要拡大・
付加価値向上に資す
る取組

令和7年度は
14事例を選定！

全国選定

4事例

関東農政局選定

10事例

計14事例

※ 全国選定4事例は、全国選定された30の事例のうち、関東農政局管内の4事例となります。

選ばれて終わりではない。 地域の「いま」と「これから」をご紹介します。

全国選定事例

- ① 深作 勝己 様
・農家として最高に美味しい野菜を作り続ける
- ② 大谷グリーン・ツーリズム推進協議会 様
・農村里山と日本遺産で磨く体験コンテンツ
- ③ esDGz OTAKI.EXE 様
・農業×スポーツで未来を創る
- ④ 株式会社ウミゴー 様
・日本初、漁港の釣り場予約アプリを開発

関東農政局選定事例

- ① なめがたブランド戦略会議 様
- ② 栃木県立矢板高等学校農業技術部畜産班 様
- ③ 荒川南部土地改良区 様
- ④ 中之条花楽の里 様
- ⑤ くるくるはんのう 様
- ⑥ 大谷 展弘 様
- ⑦ 飯島 暁史 様
- ⑧ 君津市教育センター(君津市教育委員会) 様
- ⑨ 南信州松川りんごワイン・シードル協議会 様
- ⑩ (隠れ茶を守る会) 齋藤 雅子 様

いま(現在)

取組はさらに発展し、地域にさまざまな変化が生まれています

- 取組はどう発展した？
- 新たな人・組織との連携は？
- 地域にどんな変化が生まれた？
- 商品・サービスはどう変わった？

これから(未来)

魅力ある地域を目指して、新たな挑戦が続いています

- 次の担い手は？
- 新たな連携・挑戦は？
- 地域外とのつながりは？
- 地域資源をどう次世代へ？
- どんな地域を目指す？

令和7年度に選ばれた14地区

全国選定

4事例

関東農政局選定

10事例

- 選定後も継続的に取組が進められています。
- 取組の「いま」と、未来に向け描く「これから」をご紹介します。

※ 紹介する事例については、各者のホームページからの抜粋を含みます。現時点の状況と必ずしも合致しない場合があることに御留意願います。

1 【全国選定】個人部門「優秀賞」 深作勝己(ふかさくかつみ) 様

アクセス『深作農園』
・茨城県鉾田市台濁沢361
・車(東関東自動車道「潮来IC」、「水戸大洗IC」から各30分)
・電車(大洗鹿島線「大洋駅」からタクシー5分)



鉾田市で6代、100年以上続く農家が、
最高に美味しい野菜を作り続けています。

★独自の「深作農法」による土づくりが
持続可能な農業を実現しています。

★極上メロンの収穫体験ができます。



★野菜ソムリエがいる
直売所です。

食べ方や
調理方法を
学べます。

メロンの直
販もしてい
ます。



ファーマーズ
マーケット

食農教育

深作農場
ジェラート工房

ファームクーハン
フカサク

★野菜のおいしさ
あふれる
特製ジェラートです。



★パティシエが
心を込めて作
ります。



パティスリー
ル・フカサク

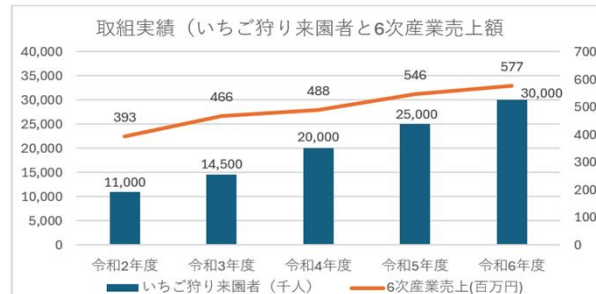
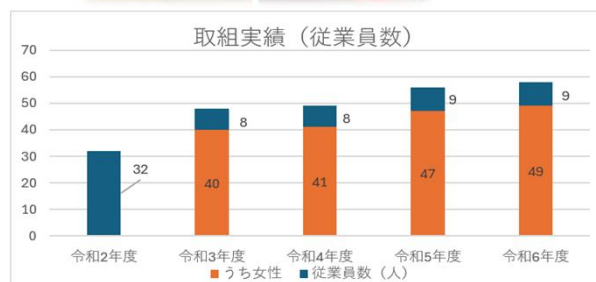
企業との
連携

★カゴメ株式会社とのコラボ

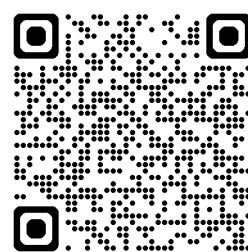


★自慢のメロンやいちごが
使われています。

★今後、
・ジェラート&ショコラ工房において、シンガポール、ベトナムへの輸出を展開します。
・テーマパーク化を進め“作る、学ぶ、味わう”体験事業により農業への関心を高めていきます。



詳細はこちらを御覧願います



トップページ



いちごサイト



メロンサイト



野菜サイト



通販サイト

【全国選定】コミュニティ・地産地消部門 大谷グリーン・ツーリズム推進協議会 様

アクセス『大谷石資料館』(参考)
・栃木県宇都宮市
・東北自動車道「宇都宮IC」から約12分、
「鹿沼IC」から約20分
・バス(JR宇都宮駅西口6番乗場「大矢・立岩行き」30分)



★私たちが磨き上げます。

地域資源(大谷石と農業・農村体験)を組み合わせ
た都市農村交流で地域を活性化しています。

唯一無二(洞窟X探検ツアー)

非公開の石切場跡を探検



語り部が石切体験を紹介

ヘッドライトの灯りだけ

日本遺産『大谷石文化』



魅力
アップ

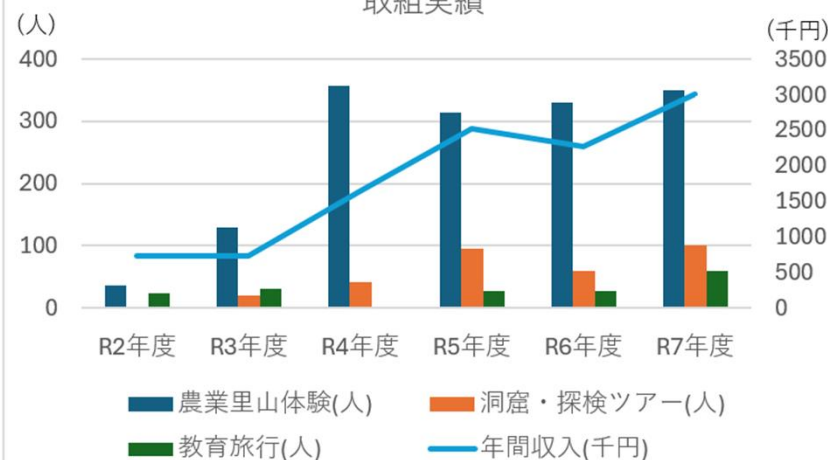


その他の農業・里山体験

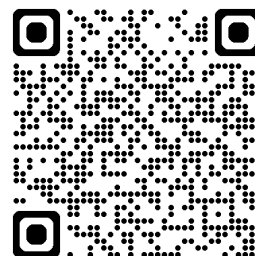


★今後、農業・里山体験、教育旅行、洞窟X探検
ツアーをさらに磨き上げ、高付加価値を創出
し、持続可能な地域づくりへつなげていきます。

取組実績



詳細はこちらを御覧願います



推進協議会 HP



大谷石体験メニュー



農業体験メニュー

3 【全国選定】コミュニティー・地産地消部門 esDGz OTAKI.EXE 様

プロバスケットチームがブランド米の生産や
コミュニティーに参画して地域を活性化しています。

大多喜町のヒーローになる、農業×スポーツで未来を創る

アクセス『大多喜町役場』(参考)
・千葉県大多喜町
・圏央道「市原鶴舞IC」から約16分、
館山自動車道「市原IC」から約45分)
・いすみ鉄道「大多喜駅」から徒歩5分

esDGz OTAKI.EXE 3x3 BASKETBALL

肩書① プロアスリート

デュアル

肩書② 農作業

荒廃農地を再生

3×3プロバスケットチーム

キャリア

水稻の作付

オリジナル米「籠米」

多彩なスポーツ
振興への貢献

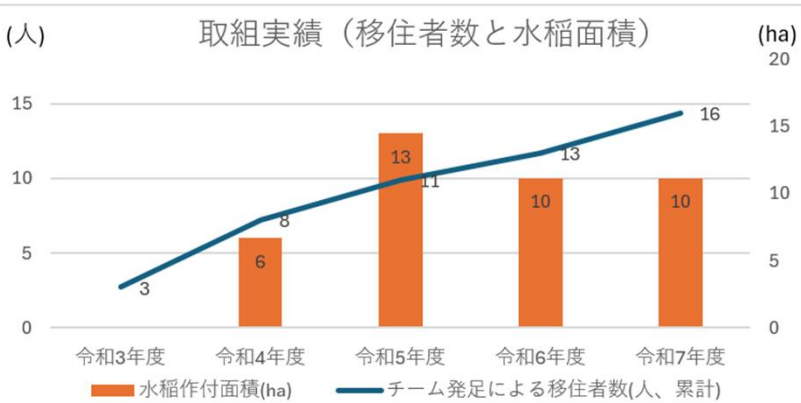
放置竹林の
整備も

地域環境保全にも寄与

★今後、

- ・プロアスリートの就農を促進
- ・農業活動の積極的発信

を行い、農業の魅力を広め新規就農者の増加に貢献します。



詳細はこちらを御覧願います

オリジナル米「籠米」

ONLINE SHOP

栽培した酒米を使用した
日本酒「籠米の雫」

籠米酒販 HP

株式会社ウミゴー 様

日本初、漁港の釣り場予約アプリ「海釣りGO」で漁業者と釣り人の良好な関係を構築しています。

★ アプリを使って「海へ」繰り出そう。



アクセス『伊豆縦貫自動車道「月ヶ瀬IC」から』(参考)
・静岡県西伊豆町
・田子漁港まで約50分
・仁科漁港まで約55分

★ 県外に展開(令和7年4月)
『六甲マリンパーク』でサービス開始



★ トライアル(令和7年)
静岡市『松崎新港』



★ 令和5年 『田子漁港』にてアプリサービスイン



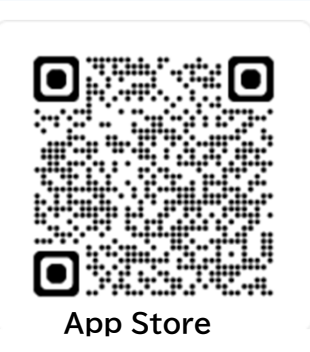
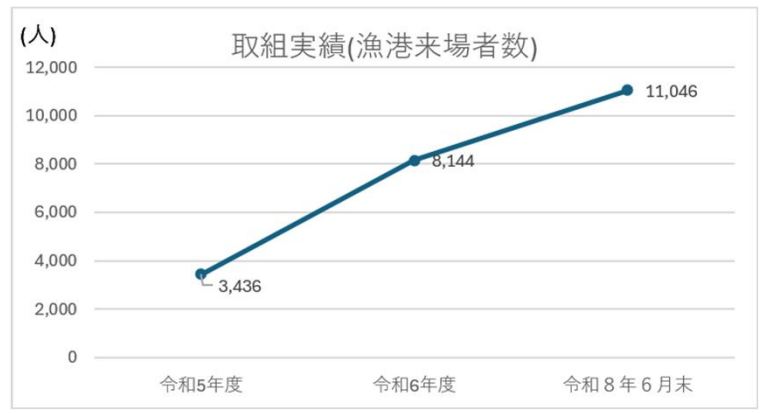
★ 令和6年 隣接『仁科漁港』でサービス開始
イチオシ、カラフルフィッシング



★ 利用料金は地域に還元
安心・安全に、より使いやすく



★ 今後、
・収益の稚魚放流、漁場整備、漁港整備
・定置網体験地域文化体験等サービス拡充
等を図りながら他の自治体へも展開します。



【関東農政局選定】10事例の表彰後のあゆみ

- ①収益モデルを礎に、未利用魚の新たな価値を創出！！
- ②育てる、売る、守る。地域資源から広がる畜産

① なめがたブランド戦略会議 様（茨城県行方市）

霞ヶ浦のシラウオのブランド化に向け熟練漁師の目利きをAIで実現、加工、販売まで一貫して行う体制を整備しました。

★ 農業、水産業及び6次産業化への取組

具体的な活動内容

- AIシラウオのブランド化(収益モデル化)を果たしました。
- シラウオ以外の収入機会として、今年度から新たに**特定外来魚を含む未利用魚の資源化**に着手しています。

生じている課題

- AIシラウオ**製造過程における規格外品の販路確保**が課題となっています。

選定以降の新たな取組や展開

- 霞ヶ浦の環境改善や在来種の漁獲増大に**資する特定外来魚等の資源化を漁協、県、市と連携して展開**する予定です。
- **アメリカナマズ(フィレ)**の生産販売から着手、**環境プレミアの周知と購入意欲の醸成**を行います。
- 活動財源に、市ふるさと応援寄付金制度(**ガバメントクラウドファンディング**)の活用を目指します。

取組イメージ

行方(霞ヶ浦)のブランド水産物



鯉



シラウオ



ワカサギ

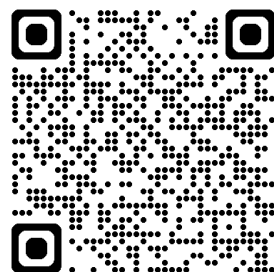


霞ヶ浦AIシラウオ

戦略会議 HP



詳細はこちらを御覧願います



② 栃木県立矢板高等学校 農業技術部 畜産班 様（栃木県矢板市）

廃用牛の再肥育で高品質肉の生産を可能としました。
また、有事を想定した家畜動物の避難訓練を行っています。

★ 6次産業化、地産地消及び農村環境・景観保全への取組

具体的な活動内容

- **放牧牛を自家製飼料(未利用資源由来)**で肥育し出荷しました。
 - ・商品化(販売)を**地元企業などと連携**して取り組みました。
 - ・**「家畜防災」の実践**に取り組みました。

生じている課題

- 生徒や教員の**代替わりにより取組の継承が困難化**しました。
 - ・可能な範囲に限定して継続する予定です。

選定以降の新たな取組や展開

- ビーフダイバーシティ**の取組(放牧牛をはじめとする環境配慮型の多様な肉牛生産&地元での消費促進)を継続予定です。

取組イメージ



飼料自給率up



農業技術部メンバー(R7)



地域児童向け放牧場イベント



家畜避難訓練



紹介 HP

【関東農政局選定】10事例の表彰後のあゆみ(③・④)

- ③遊休農地を活かし、農と自然を未来へ
- ④規格外の花から生まれる、新たな地域ブランド

③ 荒川南部土地改良区 様 (栃木県那須烏山市)

谷津田と烏山線が共存する環境を、JR東日本の参画も得ながら地域ぐるみの保全活動として実施しています。

★ 企業との連携、農村環境・景観保全及び高齢者の活躍の取組

具体的な活動内容

- 「猿久保田んぼ公園」を中心とした自然環境や景観の改善にJR東日本と連携して取り組んでいます。
 - ・遊休農地へのヒマワリ植栽、ホタル増殖活動と観察会
- 田植え及び稲刈りへの子供たちの参加など、地域のふれあい機会を創出しています。

生じている課題

- 高齢化が進む中、負担軽減策を講じる必要があります。
- 次世代への確実な取組の継承に努めています。

選定以降の新たな取組や展開

- 本年から、子供たちが参加した「田植え」を開催、今後「稲刈り」、「餅つき(収穫祭)」を行う予定です。

取組イメージ



谷津田小川清掃



小川(ワド)で生き物調査



種蒔き→開花(ひまわり)



アキムに乗ってホタル観察へ

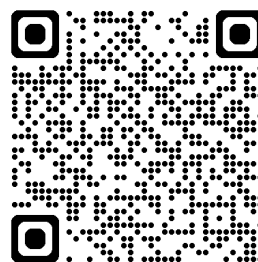


谷津田と烏山線



団体 HP

詳細はこちらを御覧願います



④ 中之条花楽の里 様 (群馬県中之条町)

地域おこし協力隊や施設スタッフが、花卉農家25軒と連携してドライフラワーの加工販売でブランド化を目指しています。

★ 農業、6次産業化及び関係人口創出の取組

具体的な活動内容

- 選花もれ品を、ドライフラワーに加工・商品化しています。
- 店舗販売、体験ワークショップに加え、SNS発信により県内外店舗や作家への販売を拡大しています。
- 小中学校生徒の体験授業やイベント開催に取り組んでいます。

生じている課題

- 収益性の確保と生産能力の向上を目指した法人化(売上1億円、常勤雇用3名を目標)が急務となっています。
- B2B(空間装飾、定期リース、大口受注対応等)への対応基盤の構築が課題となっています。

選定以降の新たな取組や展開

- B2Bシフトなど事業基盤の強化を加速しています。
 - ・輸出に向けたマーケティングの開始、B2B提案体制を構築中です。
- 農家との花苗交換(シードバンク機能)や教育連携プログラムの拡充、法人化に向けた取組を本格化させています。

取組イメージ

「六合の花」
ナチュラルガーデン



空間装飾:旅になる



ドライフラワー
「KUNI FLOWERS」



団体 HP

【関東農政局選定】10事例の表彰後のあゆみ(⑤・⑥)

⑤ くるくるはんのう 様 (埼玉県飯能市)

市内の茶農家などとクリエイターのマッチングツアーから他業種連携の創出まで取り組んでいます。

★ 6次産業化、関係人口の創出及び地産地消の取組

具体的な活動内容

- 狭山茶の新商品(ブレンドティー)の開発に着手しています。
・駿河台大学カフェサークルと生産者のマッチングの中で、規格外品を原料としたドリンク販売のきっかけをつくりました。

生じている課題

- 任意団体からの法人化(一般社団法人)を検討しています。
・オリジナル商品の開発、販売により持続的な活動につなげたいと考えています。

選定以降の新たな取組や展開

- 全国地紅茶サミット(令和9年1月)への出店を計画、日本茶業界とのつながりを強めていきたい。
- 規格外農産物でオリジナルドリンクを製造販売していきたい。

取組イメージ



ブレンドティー
開発風景



駿河台大学カフェ
開発ドリンク



生産者とカモミール
収穫体験



地元高校生、飯能の
恵みを味わう

市内外のクリエイターを、案内(製茶、茶園)

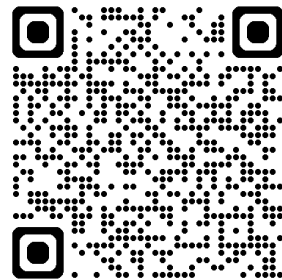


@KPBVKPBV~HANNO
公式Instagram



紹介 HP

詳細はこちらを御覧願います



⑤ 狭山茶と規格外品で新商品を創出

⑥ ふるさと納税で地域材の新商品を創出

⑥ 大谷 展弘 様 (千葉県いすみ市)

地域課題の杉(間伐材)を地域内外企業・市と連携し学童机天板にし小学校に導入しています。この机は「MY机」として児童と共に卒業します。

★ 企業と連携、教育機関との連携、林業の取組

具体的な活動内容

- 今年度からふるさと納税を活用。同材を使った会議テーブルなど新商品を開発しています。
- 県森林課と情報共有、相談や来訪者が増えています。

生じている課題

- 製造コストの上昇、人材の不足が課題となっています。
- コンセプトの理解・捉え方に個人差が生じがちです。

選定以降の新たな取組や展開

- 販路の開拓等に取り組めます。
・近隣市町村へ展開及びBtoB展開を計画
・地域材を使ったワークショップを開催
・地域DMOと連携した視察・観光コンテンツの企画、受け入れ

取組イメージ



杉圧縮材児童机(天板)



本人による木育授業



納入例(公民館図書室)



納入例(市民局窓口カウンター)



代表をつとめる
「家具の大丸」HP

【関東農政局選定】10事例の表彰後のあゆみ(⑦・⑧)

- ⑦落花生の薄皮から千葉県ブランドを創出
- ⑧森を学び、育て、命を考える環境教育

⑦ 飯島 暁史 様 (千葉県君津市)

地産地消、持続可能の集大成。協力農家からの仕入れ、レザー加工、製品化・販売すべて千葉県で完結したAll made in Chiba「ピーナッツレザー」を商品化しています。

★ 6次産業化及び地産地消の取組

具体的な活動内容

- ・日本で初めて落花生の薄皮を原料とするビーガンレザーの開発製品化に成功しました。
- ・落花生農家、人口皮革加工製造まですべて千葉県産、こだわりの商品を開発、販売しています。

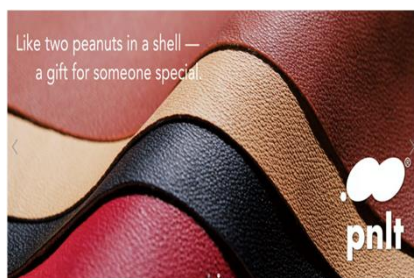
生じている課題

- ・製造素材、材料の価格高騰とBtoC主体の販売形態

選定以降の新たな取組や展開

- ・BtoBの事業形態にも取り組んでいきます。

取組イメージ



多彩なピーナッツレザー
(ビーガンレザー)



様々な商品ラインナップ

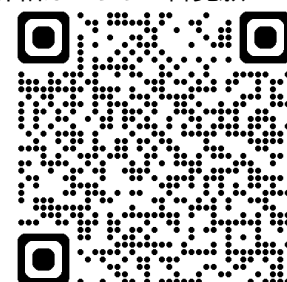


2024からブランド名「Harito」へ



Harito HP

詳細はこちらを御覧願います



⑧ 君津市教育センター 様 (千葉県君津市) (君津市教育委員会)

君津の山・川・海で、「鳥獣被害対策とジビエ活用」、「間伐材でコースターづくりと海苔養殖」、「在来大豆からの豆腐づくり」などの体験学習から探究的な学びを創出しています。

★ 教育機関との連携、環境保全(農林水産業・食品産業)及び鳥獣被害防止の取組

具体的な活動内容

- 地元の貞元小学校において環境教育を継続しています。
- 今年度は、保安林の学習や植樹体験を追加しました。

生じている課題

- 支援団体からの助成金が終了し、費用がかかる活動については、学校負担となったため、実施回数が減少しています。

選定以降の新たな取組や展開

- 探究百科『きみペディア』を活用した「知識と体験の往還」を目指していきます。
- きみペディアのデジタル版(HP公開)により、家庭や地域への本取組の周知と啓発が図られると考えています。

取組イメージ



- ・間伐マテバシイの葉落とし
- ・間伐材でつくるコースター



海苔の手すきを体験



教育センター HP

【関東農政局選定】10事例の表彰後のあゆみ(⑨・⑩)

- ⑨シードルで地域をつなぎ、交流を創出
- ⑩発酵茶を核に商品化と地域再生を推進

⑨ 南信州松川りんごワイン・シードル振興会 様 (長野県松川町)

町内農園と醸造所が協働し、地域産果実を活かした6次産業化でりんごワイン・シードル製造と観光交流を推進しています。

★ 6次産業化、多様な分野(その他)との連携及び農泊の取組

具体的な活動内容

- 地域特産品のシードルを核としたイベントを開催しています。
・幅広い世代が楽しめる交流機会の創出
- 近隣団体と連携したシードルの魅力を発信しています。
- 地域特産品としての認知度向上と普及促進に取り組みます。

生じている課題

- 活動主体(組合員の協力体制)、着地型観光プランの縮小、官民連携による地域活性化が課題と考えています。

選定以降の新たな取組や展開

- 地域商店街とのイベントを継続(恒例化)します。
- 販路開拓を進めます。
- 体験型交流メニューの造成に取り組みます。

取組イメージ



3醸造所シードルワイン



商店街などでの試飲会

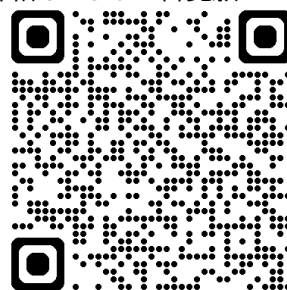


醸造所ツアー



facebook アケス

詳細はこちらを御覧願います



⑩ (隠れ茶を守る会) 齋藤 雅子様 (静岡県静岡市)

無農薬茶のブランド化、お茶ツアーと放棄茶園再生、企業サポーター制度、お茶ワークショップ、食べる乳酸発酵茶の開発を行っています。

★ 6次産業化、関係人口の創出及び農村環境・景観保全の取組

具体的な活動内容

- 日本初の食べる乳酸発酵茶「食べるお茶・発酵ほろに」のふるさと納税品への登録を検討しています。
- 大学、県研究機関、連携企業により、技術課題を克服し、量産体制へ移行することが見込まれています。
- 耕作放棄園の再生、茶摘みなどのボランティアに新たに静岡市内からの募集チャネルができました。

生じている課題

- 製造した商品の販売チャネルの獲得に向けたブランディングとマーケティングが必要です。
- 隠れ茶を守る会の後継者の育成・確保が必要です。

選定以降の新たな取組や展開

- インバウンドを見込み地元旅館との連携に取り組みます。
- 「企業の茶畑」制度へのサポート企業を確保しています。
- 耕作放棄園再生グループ「コミュニティW」との連携と拡大を進めています。

取組イメージ



茶もみ作業



製茶機械

食べられるお茶「発酵ほろに®」



コミュニティWと天空の茶畑(再生後)



隠れ茶を守る会 HP